

INFORMATION

第 42 回日本股関節学会学術集会

会 期：2015 年 10 月 30 日(金)～31 日(土)
会 場：グランフロント大阪
会 長：菅野 伸彦(大阪大学大学院医学系研究科運動器医工学治療学)
テ ー マ：股関節外科医のあるべき姿
プログラム(予定)：プログラム詳細は順次ホームページで掲載予定。

1) シンポジウム

- ①変形性股関節症診療ガイドライン Uptodate
- ②小児股関節シンポジウム：幼少期 DDH 治療の長期成績(一部公募)
- ③各種骨盤骨切り術のデザインとその根拠
- ④国際シンポジウム：ION の最新治療
- ⑤感染の診断技術と治療指針(一部公募)
- ⑥Revision THA における高度骨欠損対処法(一部公募)
- ⑦股関節手術における伝えておきたい術中トラブル対処法
- ⑧【リハビリテーション】運動療法につなげる歩行解析

2) パネルディスカッション

- ①関節唇、軟骨損傷・FAI の診断と治療(一部公募)
- ②進行期股関節症に対する治療戦略 骨切りか人工関節か
- ③大腿骨転子部骨折骨接合術成績不良例に対する治療とその pitfall(一部公募)
- ④人工関節の脚長補正と安定性のバランス戦略
- ⑤人工関節反復性脱臼 原因及び治療のエビデンス(一部公募)
- ⑥股関節疾患の QOL 評価の活用法
- ⑦【看護】THA 後の日常生活動作獲得に向けた看護支援
- ⑧【リハビリテーション】THA 術後リハビリテーションの現状と課題

事 務 局：大阪大学大学院医学系研究科運動器医工学治療学

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 2-2 TEL：06-6879-3271 FAX：06-6879-3272